

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2019-10-01

No. 113



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

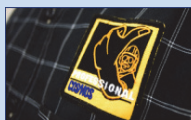
<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC &安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
ETSI: 規格解説: 規格案 ETSI EN 301 489-1 V2.2.1 パート 1: 電磁両立性規格(2/2)	3
IEC: 新規格リスト	6
ISO: 新規格リスト	8
UNECE: 車両規制整合化のための世界フォーラム第 178 回セッション報告書(3/3).....	9
国際テーマ: カナダのバッテリー充電器のエネルギー効率要求事項	12
国際テーマ: メキシコの電気・電子製品規制の変更	13
国際テーマ: 「中国 RoHS2.0」の最新情報	14
国際テーマ: トルコでの GSO 通知機関会議開催	15
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	15
USA: FCC: 免許不要情報インフラ (U-NII) デバイス 等各種適用免除要請	16
USA: CPSC: 政府機関による情報収集活動; コメント募集 - ライターの安全規格	17
USA: CPSC: 第三者適合性評価機関登録フォームによる情報収集の承認の延長	18
USA: DOE: 省エネプログラム: 電子レンジの省エネ規格: 見直しに着手	19
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知	19
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	20
USA: IEEE: 新規格リスト	22
カナダ: RSP-100 — 無線機器および放送機器の証明、第 12 版発行	22
カナダ: RSS-123 — 要免許ワイヤレスマイク第 4 版発行	23
カナダ: RSS-181 — 海事サービスで動作する海岸および船舶ステーション機器	23
EU: EMC 指令整合規格リスト発行 2019/8/5 付け	25
EU: Brexit の「合意なし」に対する準備: 2019/10/31 日の英国離脱に向けた委員会呼びかけ ..	26
EU: 衛星ナビゲーションシステム Galileo: 10 億人のスマートフォンユーザーを達成	27
EU: 電気自動車等: 脆弱な道路利用者を保護するための騒音放出に関する新しい規則	28
EU: CENELEC: 新規格リスト	28
EU: ETSI: 新規格リスト	31
オーストラリア: ACMA-強制性電磁両立性(EMC)規格リストに変更 2019/8	31
中国: SAMR: 有害物質の使用の制限に関する適合性評価システムの明確化に関する通知	32
中国: SRRC: 工業情報化部: 国家放送局が放送衛星地上局の妨害保護活動を更に強化	32
中国: CQC: 太陽光発電製品の「リーダー」認証プログラムの要件の変更に関する通知	33
中国: CQC: 外部電源アダプター、充電器、および内蔵スイッチング電源製品の認証	33
中国: CQC: 電動自転車のリチウムイオンバッテリーおよび充電器認証要件の変更	33
中国: CQC: 道路およびトンネル照明用の LED ランプ等の省エネ認証	34
中国: 新規格リスト	34
台湾: 室内用照明器具の省エネ基準とラベリング方法を修正、2020 年 9 月 1 日発効	36
台湾: 經濟部エネルギー局の電気自動車の自主的省エネルギー効率ラベリング作業要点	37
台湾: 新規格リスト	37
韓国: 電磁両立性基準の改正 (案) の意見募集実施: 電気鉄道機器類、照明機器類基準関連 ..	37
韓国: 放送通信分野の国家標準制定予告: 遠隔生体認証 関連規格	38
マレーシア: 電気機器の認可に関するガイドライン第 9 版[2018 年](2/9)	39
タイ: 強制規格リスト: タイ工業規格院 TISI: 2019/7/9 現在(1/2)	40
総務省: 令和元年度無線設備試買テストの中間結果報告 (9 月期)	42
総務省: 令和元年度 5G 総合実証試験の開始 (更新)	42
経済産業省: 日本産業規格 (JIS) を制定・改正しました (2019 年 9 月分)	43
経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について (通達) の一部改正	43
経済産業省: 手術ロボットの安全性に関する国際標準が発行されました	44
ちよつといっぷく~小クイズコーナー ISO と CEN の技術協定について	15
コスモス・コーポレーション: 塩水噴霧試験	24
社長の独り言	45



ETSI: 規格解説: 規格案 ETSI EN 301 489-1 V2.2.1 パート 1: 電磁両立性規格(2/2)

規格案 ETSI EN 301 489-1 V2.2.1 (2019-03)「無線機器およびサービスの電磁適合性(EMC)規格; パート 1: 共通の技術要件; 電磁両立性に関する整合化規格」 本整合化欧州規格の案は、EN 承認させる手順において公開意見募集及び投票の組み合わせフェーズの最中にある。

- (8 EMC エミッションに対する測定方法及び限度値) エミッション試験の試験方法及び限度値は、本節規定のポート毎に、EN 規格を参照し規定されている。
- (9 イミュニティ試験の試験方法とレベル) イミュニティ試験の試験方法及びレベル、並びに性能判断基準は、本節規定の試験種類毎に、EN 規格を参照し規定されている (車両環境の場合は、ISO 7637-2 を参照)。又、性能判断基準は本規格の第 6 節を参照。
- (付属文書 A (参考)) 本規格の付属文書 A には、表 A.1「現在の文書と指令 2014/53/EU の必須要件との関係」が、用意されている。本規格がその指令の下で欧州連合の官報に引用されると、表 A.1 に示された本文書の規範条項の遵守は、その指令の対応する必須要件への適合の推定を与える。

EU: EMC 指令整合規格リスト発行 2019 年/8/5 付け

- 2019 年 8 月 5 日の委任実施決定 (EU) 2019/1326 が発行された。下記 5 規格が、適合性判断に用いられるよう EU 官報に、新規に公開された:
 1. EN ISO 13766-1:2018 建設機械 EMC
 2. EN 55035:2017 マルチメディア機器イミュニティ
 3. EN 61000-6-5:2015/AC:2018-01 発電所機器イミュニティ
 4. EN IEC 61058-1:2018 機器用スイッチ
 5. EN 63024:2018 自動再投入デバイス (ARDs)要求

EU: Brexit の「合意なし」に対する準備: 2019/10/31 日の英国離脱に向けた委員会呼びかけ

- 2018 年 11 月に英国政府と合意した離脱協定の批准に関する英国の継続的な不確実性と、全体的な国内政治状況に照らして、2019 年 11 月 1 日の「合意なし」シナリオは、望ましくはないけれども、引き続き、ありうる結果である。
- 欧州委員会は、本日、英国と取引を行う企業が最終的な準備を行うのを支援するための詳細なチェックリストを公開した。
- これに加えて、欧州委員会は欧州議会と理事会に対し、**輸送分野**において、EU の「合意なし」の場合の緊急時措置の期間を対象にした技術的調整を行うことを提案している。委員会は、又、2020 年に向けて、**漁業部門**のため、及び、**2020 年の EU 予算への英国の潜在的な参加**のため、既存の 2019 年の緊急時対応策を反映することを、提案する。

タイ: 強制規格リスト: タイ工業規格院 TISI: 2019/7/9 現在(1/2)

- タイ工業規格院(TISI) Web サイトから、タイ強制規格リストのうち電気/電子技術、及び機械技術及び/車両部門の強制規格を抜き出しお伝えする。

経済産業省: 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について (通達) の一部改正 (整合規格の採用)

- 今般、迅速に最新の国際的な技術動向を反映させるため、既に採用済みの JIS の最新版への見直し(2 規格) 等を行う。

社長の独り言

2019年9月23日

濱口 慶一

折角の連休も台風のお陰でつぶれてしまいました。それよりも、前の台風による九州や千葉県の被害に関して、復旧の見通しも立っていないところに今回の台風です。私も伊勢湾台風を子供の時に経験していますので、被災者の方々の気持ちを思うとやり切れません。当時はテレビもなく、ラジオからの警報により、小学校の校舎が丈夫だから子供達だけでも安全な場所に避難させようということで集められたのですが、その小学校の日本瓦が折り紙の様に風に飛ばされたのです。それを見て、親達が3畳くらいの教職員の宿泊室に私達を閉じ込めたのですが、その雨戸が風で弓なりになり、大きい子供は雨戸を押さえよと言う大人の指示で雨戸を押さえていたのを思い出します。

深夜になると、家が崩壊して家族が下敷きになっているので救助して欲しいという訴えに、父親達が暴風の中へ出て行くのを見送りました。伊勢湾台風が去った後、死亡者の数と共に大きな被害の状況が新聞やラジオで報道されて、子供心に驚いたものです。私の家は農家でしたが、稲の茎は田んぼに残っていましたが、稲穂が強風とその風での飛来物でもぎ取られて全く無い状態で、その年は、次年度の種もみも全くできず、当然食料となる米や、政府に供出する米も無い大変な状態でした。多くの家が倒壊してしまい、私の家も中から空が見える状態でした、トタン等で雨漏りを防ぎ、3年間位は支援としての義援品での生活だったと思います。それ以来、この地域では住居の新築にはブロックを使用したり、木造住宅でも平屋にする方が殆どになりましたが、伊勢湾台風を経験していない世代の方々が住居を新築する時は、今はほとんど二階建ての住居が多く、建物の向きが風当たり等を考慮していないなど、気になることが多いです。こういう面でも、リスク分析をきちんとしてから住居建築をしないと、自然災害とはいえ、伊勢湾台風のような大型で強烈な台風の再来は無いとはいえません。大雨で近くの川の決壊、排水状態、台風の進路に関係した風の向きの調査、地元のお年寄りの意見も聞いておいて損はしないと思います。

何より、被災地の早期復旧を祈念します。

趣味の日本蜜蜂の様子です。日本蜜蜂の巣の中で蜜ろうが溶けて落ちるという事故があり、1群が全滅しました。9月の中頃に異常な高温の日があり、直接太陽光が当たらないようにと対策してあったのですが、巣落ちして、多くの蜜蜂がその下敷きとなって死に、落ちて流れて来た日本蜜蜂の蜜の香りに大敵のオオスズメバチが襲来して蜜と蜜蜂を捕獲して行きました。女王蜂のいない残りの群もたまらなくなったのか、逃亡です。現在もオオスズメバチの襲来は続き、残った他の日本蜜蜂の巣箱を狙って襲来してきます。防御として色々な方法がありますが、何せ来るときは何十匹も一度に襲来するので、人間が近くに居ることも危険で、せいぜい夜に対策器具を日本蜜蜂の出入り口に取り付けたり、先輩の経験談での対策でネットをかけるなどをやる程度です、人間には非常に危険なオオスズメバチでも、害虫も沢山食べてくれるので、むやみやたらに殺さないようにと訴える人も多いですが、小さな日本蜜蜂を捕食していくのを観ていると嫌な思いになってしまいます。

高杉徳和様のご指導で始めたコスモス塾も回を重ね、東京での開催もできるようになりました。毎回ほぼ満席で、多くの方々に参加していただいております。社長として、本来はセミナー開始の御挨拶をさせていただくところですが、世代替わりに備えてスタッフの教育も重ねていく必要が有りますので、よろしくご理解下さい。何か不都合なことがありましたら、是非本社の品質保証担当者に苦情として挙げていただきたいと思います。社長として、適切な対応を可能な限りとっていきたいと考えています。

品質保証という言葉がでましたが、長年小さな会社の経営責任を求められてきた中で、認定や登録などを受けるのに、ISO 17021、ISO 17025、ISO 17065に対応したシステム構築が必須でした。これらの規格の要求を遵守しながら、会社全体をISO 9000に基づく品質保証システムでこれから構築していきたいと思います。また、お客様の製品の評価に“より安心安全”を追求するため、実際に担当試験評価員が製品をどのように理解し、どのような試験項目を必要と考え、評価し、結果を判断したのかを確実に追跡できる、“より高度なトレーサビリティを、コスモスの成果物に盛り込む”ように指示しました。

また製品安全業界に、社員教育の強化を図り、製品安全規格技術はもちろん、人間としての徳のある人材で有能なスタッフを残していきたいと思います。製品安全を最後に判定する時には人として、自分の愛する人、家族に危害が無いのか？という基本的な気持ちが大切な要素になると、業界に40年余いさせてもらっている中で実感しているからです。これから社会、製品等に対するリスク分析能力が必ず求められると思います。読者の皆様と弊社の若い有能なスタッフが社会から期待され、活動できるように少しでも貢献できるなと思います。

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation)** 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国际機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション CS 部 (カスタマーサービス部) まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,200 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	MLIT: Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism	国土交通省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2019-10-01 (No. 113)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレイション 本社・松阪事業所

住所: 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1 ホームページ: <http://www.safetyweb.co.jp/>

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2019 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。